

# 学校だより



平成27年度 第27号

下野市立南河内中学校  
発行者 日下田 英彦  
H28. 1. 8

## 1月の俳句 元日の刻を豊かに使ひけり

久崎 富美子

## 明けましておめでとうございます

平成28年が、南河内中学校と保護者の皆様にとって、佳い年となるようお祈り申し上げます。本年の干支は「申（さる）」です。物の本によりますと、「申（さる）」は「伸ばす」という意味があり、果実が成熟して固まっていく状態をいうそうです。読み方の「さる」からは、「悪いことが去る」ことでいいことがやってくるという説があります。本年がよい年となりますように、地元の神社への初詣では、南河内中学校の平和と発展を祈りました。また、3年生のための合格祈願に学業成就のお守りをいただけてきました。

### 1 冬休み前集会での話

12月25日（金）、冬休み前集会ではワールドカップで活躍した日本ラグビーチームのコーチの方の話から、振り返りの大切さを話しました。ラグビーチームでは、「Good/Bad/Next」の言葉で毎回、振り返りを行っているそうです。振り返りは自分の向上のために行います。中学生にとっても、明日の自分を今日の自分より成長させるために、Good（よかったところ）Bad（悪かったところ）Next（次はどうする）を振り返ることはできると思います。2016年がよりよい年になるよう、自分を高めることができるよう参考にしてください。



### 2 1月、2月の予定

1月8日（金）2学期再開  
12日（火）1年 pepper 君講座  
～22日（金）教育相談  
19日（火）20日（水）3年学年末テスト  
25日（月）下野市長出前授業 2年生  
31日（日）～2月2日（火）  
2年宿泊学習・立志式  
2月1日（月）3年まとめテスト  
2日（火）1年職場見学  
3日（水）1年校外学習  
8日（月）9日（火）特色選抜入試  
10日（水）学年朝会、芸術鑑賞教室（予定）  
17日（水）1, 2年学年末テスト  
22日（月）3年生同窓会入会式  
25日（木）3年生を送る会・保護者会  
PTA専門部会振分、PTA理事会  
県立高校入試関係情報  
2月8日（月）9日（火）特色選抜入試  
15日（月）特色選抜内定  
（正式な合格は一般入試と同日）  
19日（金）一般入試出願  
24日（水）一般入試出願変更

### 3 栃木県中学生ソフトテニス大会 1年生女子の部優勝 大塚・生沼組

11月28日、12月12日に行われた平成27年度栃木県中学生ソフトテニス大会1年生女子の部で本校の大塚・生沼組が優勝しました。参加ペアは407組のトーナメント大会で実に決勝は9回戦（1回戦はシード）という大きな大会でした。2人はほとんどの試合を4-0のストレートで勝ち進み、準決勝では4-2だったものの、決勝でも中川・大島組（黒磯中）に4-0のストレートで圧勝でした。おめでとうございます。

顧問の吉田先生は、「仲間の応援に答えて、自分にできる最大限のパフォーマンスをしました。」と言っていました。

詳しくは栃木県中体連ソフトテニス専門部のHPに写真とともに掲載されています。また次の大会での活躍と他の生徒、他の部の活躍も期待しています。

大塚さん、生沼さんの感想は裏面に掲載します。

この大会で一番印象に残った試合は準決勝です。準決勝は相手が強くて、決勝までいけるか不安でしたが、大きな声を出して緊張をとくことができました。決勝では楽しくプレーすることを意識してリラックスして試合できました。今回の個人優勝に続き次の団体戦もみんなと力を合わせていい成績を残したいです。

大塚 梓海

この大会は全部で8試合しました。こんなにいっぱい試合をしたのは初めてでした。初戦から緊張し、特に決勝・準決勝は相手が強く大変だったけれど、みんなからの応援で乗り切ることができました。次の団体戦ではいい成績が残せるようこれからも練習して頑張りたいです。

生沼 千遙

#### 4 学校評価のための保護者アンケート、協力ありがとうございました

12月に学校評価のための保護者アンケートを実施しました。お忙しい中、協力をいただきありがとうございました。これからの学校経営に反映できるようにさせていただきます。

できるだけ学校からの情報を発信していますが、保護者の生の声を聞かせていただくことも参考になります。アンケート時にかかわらず、南河内中学校をよくするためのご意見がありましたら、直接学校まで、またはPTA本部の役員の方等に連絡をいただけるとありがたいです。

学校だよりを利用し、全体の傾向や保護者の皆さんのご意見を紹介していきたいと思います。今回は学習関係についてお知らせします。

アンケートの評価は A…大変あてはまる B…当てはまる方が多い  
C…当てはまる方が少ない D…あてはまらない の4段階です。

- 1 お子さんは、授業がわかりやすいと感じている。  
A 7% B 62% C 24% D 6%
- 2 お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいる。  
A 18% B 49% C 24% D 9%
- 3 お子さんは、家庭でも学習をしている。  
A 24% B 43% C 26% D 7%

保護者の皆さんからのご意見として

- ・テストにでる重要項目についてもっと詳しく教えてほしい。
  - ・わからないまま進んでしまい、点数があがらない。(ついていけない。)
  - ・宿題以外の学習にはあまり取り組んでいないようだ。
  - ・やる気が感じられない。
  - ・勉強(復習)のまとめ方が苦手で間違えた問題の解決法がわからない。
  - ・あまり学習しているのを見かけない。
  - ・宿題だけで予習・復習はしていない様子
- 等の意見が寄せられました。

学習意欲に関しては、生徒の評価でも同様の傾向が見られます。学校全体としても、授業研究や個別の働きかけを工夫しCやDの回答をどう減らしていくか努力しているところですが、しかし、現在の教育のあり方では、強制的に勉強させる方法や、目先の点数をあげることだけでは効果があがらないことが指摘されています。将来、お子さんが自分の力で生きていく力を身に付けさせるためには、自分で考える力、自分で判断する力、自分から動く力が必要になります。規則正しい生活習慣や学習する習慣などは、学校と家庭で協力して定着させていくことが必要ですが、お子さんが何に興味があり、どんな方向に進みたいのかは、色々な経験をさせることが大切です。頭ごなしにやらせるのではなく、長い目で見ることも大切ですし、「なぜやる気がおきないのか」から話しあって見ることも必要です。「部活動で疲れてしまう」、「ライン等に時間を取られてしまう」などの理由は解決が可能ですし、理由も一人一人異なりますので、三者面談や学校に来られた時に、担任の先生と個別の相談をされてはいかがでしょうか。生徒自身がしっかりとした目標を持ち、それに向かって自主的な努力をしていけるよう、学校と家庭で協力していきましょう。

#### 5 ちょっといい話

正月には駅伝やサッカーなどいろいろなスポーツ大会が行われています。全国高校サッカーに栃木県代表として矢板中央高校が出場しているのでテレビで応援していました。1, 2回戦を勝ち進んだので3回戦は横浜まで応援に行ってきました。試合は逆転負けしてしまったのですが、生徒、保護者一丸となった応援や、敗れた後に相手チームがあいさつにきたときに、「自分たちの分まで頑張ってくれ」と泣きながら声をかけている姿を間近で見て、感動しました。戦っていた相手が試合後には仲間になる、ラグビーのノーサイドもそうですが、勝ち負けを超えたもの、本気だから言える言葉があると思いました。